

健康増進事業を応援！

新規はもちろん、
既存事業も
OK!

サッポロ

ヘルスケア ビジネス サポート プログラム

2025

公募期間
令和 7年4.4_月 → 5.30_月

病気予防や健康促進につながる様々なヘルスケア事業。
札幌市では、専門的指導や資金援助などを通して、
その事業構築を支援します。

「健康」を切り口としたヘルスケアビジネスであれば、
業種業態、新規・既存事業の別を問わずご応募いただけます。

支援
1 専門家と事務局による
ハンズオン支援

支援
2 市場ニーズ
獲得支援補助金

支援
3 ビジネス機会
拡大等支援

上限50万円

応募に関する
各種お問い合わせ
ご相談はこちらから

サッポロ・ヘルスケアビジネス・サポートプログラム 2025 事務局
(株式会社 北海道二十一世紀総合研究所内)

TEL 011-231-3053 Email health@htri.co.jp
(受付時間／平日9:00～17:00 担当／清家・岩谷・河原)

SAPPORO

過去採択事例



インクルーシブ遊具の開発と療育・認知症予防領域への活用

道産木材を活用した障がいのある方に関わらず一緒に楽しめる遊具の開発を進め、療育および高齢者福祉現場への普及を図る。

ARグラス連動型字幕投影アプリケーションの開発

シースルー型ARグラスに字幕や手話通訳動画を投影するアプリケーションの開発を通じ、聴覚障がい者の社会参加を支援。

言語障がい児向けオンライン発話訓練プラットフォームの構築

言語障がい児が、言語聴覚士による発話訓練等のリハビリを受けられるオンラインプラットフォームの構築。

デイサービスのDX推進を目指した機能訓練システムの普及展開

デイサービス事業者向けに開発した運動プログラム自動作成システムの普及展開を進める。

空気の混入を防ぐ小型点滴停止装置の開発

点滴チューブへの空気混入を防ぐ小型の点滴停止装置の開発を通じ、医療従事者の業務負担の軽減に寄与。

介護事業者⇄利用者家族コミュニケーションアプリ

介護事業者の記録業務負担軽減と利用者家族との円滑なコミュニケーション形成を目的とする連絡帳アプリの普及。

骨盤底筋トレーニングエキスパート育成

医療介護従事者、ヨガインストラクター等に対し、腰痛や尿漏れの症状改善に効果のある骨盤底筋トレーニングの指導者育成講座の提供。

医療専門職スキルのシェアリングエコノミーサービス

主に公的保険外サービスを提供する医療専門職とユーザーとを効率的にマッチングするシェアリングエコノミー型プラットフォームの構築。

支援プログラム概要

事業の推進を専門家が手厚くサポート！

上限50万円

支援
1

専門家と事務局によるハンズオン支援

経営課題の解決や市場ニーズ獲得に向けて、事務局と専門家が協力しながら採択者に寄り添った並走型（ハンズオン）の支援を行います。

支援
2

市場ニーズ獲得支援補助金

市場ニーズを確実に捉えられるよう、製品・サービスの実証・試験販売を目的として使用できる補助金の活用を支援します。

支援
3

ビジネス機会拡大等支援

協業や販路拡大等につながるよう、関係機関や他の採択者等との情報交換など、事業拡大に向けたネットワークづくりを支援します。

● 経費補助額・補助率

- 補助率・・・対象経費の1/2以内
- 対象経費・・・製品・サービスの実証・試験販売等に係る経費
- 補助額・・・上限50万円

例えば、対象経費総額 120万円の場合

補助額50万円

経費総額120万円

60万円

例えば、対象経費総額 80万円の場合

補助額40万円

経費総額80万円

40万円

応募方法

「健康」をキーワードとした、医療や介護、食、IT、観光、ものづくりなどの分野で展開するヘルスケアビジネスを募集します。

（新規事業に限らず、既存の事業についても申請の対象となります）

支援対象期間

採択決定通知日から令和8年2月27日(金)まで、合計8カ月程度。

応募資格

札幌市内に事業所を有する、中小企業、団体、NPO、個人事業主、創業予定者またはコンソーシアム。

採択件数

5件(予定)

応募方法

下記ホームページに掲載されている公募要領を確認のうえ、必要書類を募集期間内に事務局へメールで提出してください。

公募要領・応募書類はこちら | <https://www.city.sapporo.jp/keizai/healthcare/support2025.html>

簡単
アクセス

